

# 第一編

## 死亡・障害事例と 事故防止の留意点

## 第一編の利用に当たって

1 第一編は、平成 27 年度に独立行政法人日本スポーツ振興センターが「死亡見舞金」「障害見舞金」「供花料」を支給した全事例 520 件を整理、分類し、統計的に死亡、障害の発生の傾向を示すとともに、「事例（発生状況）」と「学校生活における事故防止の留意点」を掲載した。

なお、医療費を給付した負傷・疾病（継続給付分を除く）件数については、第二編に掲載した。

2 構成は、「死亡編」「障害編」「供花料編」の 3 編に分け、それぞれの事例を掲載した。

3 「供花料」における支給対象事例とは、学校の管理下における死亡で、損害賠償を受けたこと等により、死亡見舞金が支給されなかった災害事例である。

4 学校種は、「小学校」「中学校」「高等学校・高等専門学校」「特別支援学校」及び「幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等」に分類した。

5 事例は、「各教科等（含保育中）」「特別活動（除学校行事）」「学校行事」「課外指導」「休憩時間」「寄宿舍にあるとき」「通学中（通園中）」での事故に分類した。なお、道徳、自立活動、総合的な学習の時間については編集の都合上、各教科等を含め、また、学校行事は通常であれば、特別活動に含まれるが、特に事例が多いため別立てとした。

6 「学校生活における事故防止の留意点」を掲載した。本書が平成 27 年度における死亡、障害を対象としているところから、この範囲の事例について述べるとともに、学校で日ごろ留意すべき点について、以下の先生方に執筆を依頼した。

学校生活における事故防止の留意点

- |                           |               |     |         |
|---------------------------|---------------|-----|---------|
| (1) 小学校編                  | 東京都世田谷区立塚戸小学校 | 校長  | 永山 満義 氏 |
| (2) 中学校編                  | 東京学芸大学        | 教授  | 渡邊 正樹 氏 |
| (3) 高等学校・高等専門学校及び特別支援学校編  | 東京女子体育大学      | 教授  | 戸田 芳雄 氏 |
| (4) 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等編 | 福岡大学医学部看護学科   | 准教授 | 小柳 康子 氏 |

7 事例の内容については、個人情報に触れることがないように、学校名、個人名、地名等は除いた。なお、欄の記載内容はそれぞれ次のとおりである。

【死亡編・供花料編】 

事例番号	被災時学校種学年（歳）・性別	死 因
------	----------------	-----

【障害編】 

事例番号	被災時学校種学年（歳）・性別	障害種類別名
------	----------------	--------

(複数の症例の場合は、一番重い症例)

8 事例の中で、『学校の出来事による死亡』とあるのは、児童生徒等の安全な学校生活を妨げる特別な事実のことである。



# I 学校の管理下の死亡の状況

## ◇ 学校の管理下の死亡の発生件数(平成27年度 給付対象事例)

表-1 場合別の発生件数

○は突然死数で内数

場 合	競技種目	小学校		中学校		高等学校・ 高等専門学校		特別支援学校		幼稚園・ 保育所等		総計	
各教科等	体育(保健体育)	持久走・長距離走	1	①	1	①	1	①				3	
	図画工作				1							1	
	技術・家庭				1	①						1	
	その他の教科		1						高	1	①	2	
保育中											3	①	3
特別活動(除学校行事)	学級(ホームルーム)活動		2	①	1		1	①				4	
	給食指導		1									1	
	その他						1					1	
学校行事	競技大会・球技大会	持久走・長距離走	1	①			1	①				2	
		サッカー・フットサル					1	①				1	
	修学旅行							高	2	②		2	
	その他集团的宿泊行事						1	①				1	
課外指導	体育的部活動	体操(その他)					1					1	
		サッカー・フットサル					1					1	
		テニス(含ソフトテニス)			1	①						1	
		野球(含軟式)			1	①	2	①				3	
		バスケットボール					1	①				1	
		卓球					1	①				1	
	柔道				1		1					2	
その他				1	①						1		
休憩時間	休憩時間中				3		1	①				4	
	昼食時休憩時間中						1	①	中・高	2	②	3	
	始業前の特定時間中		1	①	1							2	
	授業終了後の特定時間中				1							1	
寄宿舎にあるとき				1		2					3		
通学中	登校(登園)中				5	②	2					7	
	下校(降園)中		2		2		3	①	中	1	①	8	
	通学(通園)に準ずるとき				1		1	①				2	
総 計		9	④	22	⑦	23	⑫		6	⑥	3	①	63

表-2 死因別の発生件数

死因別	学校種別	小学校	中学校	高等学校・ 高等専門学校	特別支援学校			幼稚園・ 保育所等	総計
					小	中	高		
突然死	突心臓系	1	2	4		1	2	1	11
	突中枢神経系	1	2	3					6
	突大血管系	2	3	5		1	2		13
	小 計	4	7	12	0	2	4	1	30
頭部外傷			6	1					7
溺死		1		2					3
頸髄損傷				1					1
窒息死(溺死以外)		4	3					2	9
内臓損傷			1						1
熱中症				1					1
全身打撲			5	3					8
その他				3					3
総 計		9	22	23	0	2	4	3	63

表-3 男女別の発生件数

	小学校	中学校	高等学校・ 高等専門学校	特別支援学校			幼稚園・ 保育所等	総計
				小	中	高		
男	5	12	17	1	1	3	1	39
女	4	10	6		1	1	2	24
総 計	9	22	23	2	2	4	3	63

# 1 小学校における死亡の事例

## 〔Ⅰ〕各教科等

### (1) 体育（保健体育）

#### ①持久走・長距離走

27死-1	小1年・男	突大血管系
-------	-------	-------

3時限の体育の授業中、準備運動の一環として、運動場を自分の決めた速さで走っていた。運動場の1周と4分の3（190mあたり）を走ったところで、前のめりに倒れた。意識がなく心肺停止に陥り、救急搬送されたが、搬送先で死亡が確認された。

### (2) その他

27死-2	小3年・女	窒息死(溺死以外)
-------	-------	-----------

本児童が、校舎1階トイレにて心肺停止状態で発見された。心肺蘇生とAED除細動を行った。病院に搬送され治療を受けたが数日後に死亡した。

## 〔Ⅱ〕特別活動（除学校行事）

### (1) 学級（ホームルーム）活動

27死-3	小6年・男	突大血管系
-------	-------	-------

授業終了時の学級活動中、本児童はふだんしないげっぷを数回し、突然片手に収まる量の食物残渣なく泡のようなものを嘔吐した。その直後トイレに行ったので、担任が様子を確認したところ、便器及び床に血液が付着しており異変に気付いた。連絡を受けた養護教諭が様子を確認したところ、顔面蒼白であった。腹痛や悪心等の訴えはなかったが、本児童は既往症があり、ふだんから自己の体調について自ら表現することが難しく、痛みや異変を表現できなかったものと思われる。診療所で受診し検査をした結果、総合病院へ移送し、治療を受けたが数日後に死亡した。

27死-4	小6年・女	窒息死(溺死以外)
-------	-------	-----------

学校の出来事による死亡

### (2) 給食指導

27死-5	小1年・女	窒息死(溺死以外)
-------	-------	-----------

教室での給食中、献立「鶏肉と野菜のうま煮」の中に入っていたうずら卵を食べ、咀嚼なしに飲み込んだため喉に詰まらせた。応急処置し、救急搬送、病院での治療を受けたが、意識が戻らないまま数週間後に死亡した。

## 〔Ⅲ〕 学校行事

### (1) 競技大会・球技大会

#### ① 持久走・長距離走

27死-6

小1年・男

突心臓系

全校マラソン大会に出場していた本児童は、2周目中盤から歩き始めた。学級担任と2年担任が両側に付き添い手をつないで歩いていたところ、急に地面に倒れ込んだ。意識はあるものの顔色、口唇の色が不良だったため、救急車を要請した。搬送中も意識があり、隊員の呼び掛けに反応していたが、病院で治療中に状態が急変し数時間後に死亡した。

## 〔Ⅳ〕 休憩時間

### (1) 始業前の特定時間中

27死-7

小1年・男

突中枢神経系

登校後、校内の広場で遊んでいた。本児童が「右のこめかみが痛い」と学級担任に訴えて座り込んだため、保健室に行った。保健室への搬送中及び保健室内で数回嘔吐した。病院に緊急搬送され、治療を受けたが、意識不明のまま数週間後に死亡した。

## 〔Ⅴ〕 通学中

### (1) 下校（降園）中

#### ① 徒歩

27死-8

小3年・女

溺死

下校中、行方不明になった。雨が降って水量が増えた側溝に流されたと考えられる。当日捜索したが見つからず、翌日外港で発見された。

27死-9

小2年・男

窒息死(溺死以外)

通学路を下校中、道路脇にあった雪山に登ったところ、雪山が急に崩れて転落し、本児童の上に崩れた雪が被さり、雪に埋まってしまった。一緒に下校していた児童や近くの児童たちが懸命に雪をどかそうとしたが、塊が大きくてできなかった。近くの商店に助けを求め、男性2名で雪山から掘り起こした。救急車を要請、その間も近くの人が救急処置を行った。病院に搬送したが意識は戻らず、翌日死亡した。

## 2 中学校における死亡の事例

### 〔Ⅰ〕各教科等

#### (1) 体育（保健体育）

##### ①持久走・長距離走

27死-10	中1年・女	突心臓系
--------	-------	------

5時限の保健体育中、準備運動として200m×2周のジョギングを開始後、1.5周目頃から本生徒が遅れ始めた。本生徒の顔が青ざめ、意識が朦朧<sup>もうろう</sup>としているのを教員が確認したので列から離れた途端、力が抜けたように倒れ込んだ。すぐに意識が戻り、教員らの声掛けに応じていた。約8分後に救急隊が到着。救急隊の声掛けにも応じていたが、容態が急変した。救急隊により心臓マッサージを開始し、そのまま緊急搬送され処置室に入ったが、同日死亡した。

#### (2) 図画工作（美術）

27死-11	中2年・男	頭部外傷
--------	-------	------

3時限の授業時間であった。本生徒は遅刻で登校してきた後、北校舎の屋上から中庭へ転落した。頭部からの出血が激しく意識不明の状態であった。病院で処置を受けたが同日死亡した。

#### (3) 技術・家庭

27死-12	中2年・男	突中枢神経系
--------	-------	--------

調理実習中、本生徒の顔色が悪いことに気付いた支援員が声掛けをした。本生徒は実習を続けると答え、椅子に座って作業を続行したが、気分が悪いと教科担任に訴え、嘔吐するようなしぐさをした。救急車で病院に搬送し、治療を受けていたが同日死亡した。

### 〔Ⅱ〕特別活動（除学校行事）

#### (1) 学級（ホームルーム）活動

27死-13	中1年・男	頭部外傷
--------	-------	------

本生徒は体調不良のときがしばしばあり、当日も少し遅れて登校した。朝の自主学習の時間に3階の教室に入り自分の席に荷物を置いた後、教卓周辺にいたが、すぐに廊下に出た。そのとき、他の生徒が廊下の窓の前に立っているのを確認した。次に見たときには、窓の外側に立っており、その直後、数歩歩き、教室の方を向いた瞬間に姿が消えた。職員室に連絡して、教頭と転落場所へ急行、倒れている本生徒を発見し、救急車を要請した。ドクターヘリで病院に搬送されたが、同日死亡した。

## 〔Ⅲ〕 課外指導

### (1) 体育的部活動

#### ① テニス (含ソフトテニス)

27死-14	中2年・女	突中枢神経系
--------	-------	--------

ソフトテニス部活動をふだんどおりに終えて教室に着替えに戻ったときに、吐き気と頭痛により教室で動けなくなってしまった。保健室で休んだ後に、救急車で搬送された。3回の手術を受けたが、数週間後に死亡した。

#### ② 野球 (含軟式)

27死-15	中1年・男	突大血管系
--------	-------	-------

心臓検診の2次精検で異常なしの判定のあった生徒であった。野球部内で試合を行っていたとき、準備と応援に参加した後、グラウンド整備、塁ベースの片付けを終え、ベンチに戻るときに倒れた。すぐに立ち上がったが、気分が悪そうで、倒れるようにベンチに腰を下ろした。顔と手を洗いに行き、戻ろうとしたところで再度倒れた。寝かせて様子を見ていたら、しばらくして意識がなくなり心肺停止した。すぐに心肺蘇生を開始、病院で治療を受け約1年半後に退院。呼吸器を外すことはできたが、意思の疎通はなく車いすの生活となった。その後は養護学校の高等部で医療ケアを受けながら治療を続けていた。卒業し、生活介助施設を利用していたが、病気を発症し、入退院を繰り返し、死亡した。

#### ③ 柔道

27死-16	中1年・女	頭部外傷
--------	-------	------

柔道部の練習中、投げ込み(約束練習)で、他の部員が本生徒を大外刈りの技で投げたところ、本生徒は畳に頭を打ち、そのまま畳に倒れて意識がなくなった。緊急搬送された病院で手術が行われたが、数日後に死亡した。

### (2) その他

27死-17	中1年・女	突大血管系
--------	-------	-------

朝から部活動のため登校した。途中、水泳の補充授業のため部活を抜け、300mほど泳いだ後、部活に再度参加した。練習場所の移動中に体調不良を訴え、その後、個人練習中に自力で動けない状態になった。本生徒は既往症があり、入学時に保護者との取り決めた手順どおりに対応した。病院で意識消失となり、緊急手術となった。一度も意識や自発呼吸が戻ることなく、数か月後に死亡した。

## 〔Ⅳ〕 休憩時間

### (1) 休憩時間中

27死-18	中1年・女	全身打撲
--------	-------	------

学校の出来事による死亡

27死-19	中2年・男	窒息死(溺死以外)
--------	-------	-----------

学校の出来事による死亡

27死-20	中3年・男	窒息死(溺死以外)
--------	-------	-----------

学校の出来事による死亡

## (2) 始業前の特定時間中

27死-21	中3年・女	頭部外傷
--------	-------	------

いつもどおり登校し朝のホームルームに参加した。1時限開始時、本生徒が教室にいなかったため校内を探したところ、校舎非常階段から転落した状態で発見された。意識がなかったため、救急通報し、AEDを使用した。病院で処置を受けたが、死亡が確認された。

## (3) 授業終了後の特定時間中

27死-22	中2年・男	全身打撲
--------	-------	------

4階男子トイレから転落し、校舎脇前庭に意識不明、呼吸あり、脈拍ありの状態で見倒れているところを発見された。救急搬送中に心肺停止となり、病院に搬送後、同日死亡した。

## 〔V〕 寄宿舍にあるとき

27死-23	中2年・男	窒息死(溺死以外)
--------	-------	-----------

午後5時頃、ゲーム機で遊んでいるところを他の寮生に見つかり、寮の規則に違反したため、指示があるまで自室待機となった。15分後、本生徒の部屋に行ったところ、本生徒がドアにひもをかけ首をつっていた。救急車が到着するまで、AED等心肺蘇生を続けた。病院で治療を受けたが、同日死亡した。

## 〔VI〕 通学中

### (1) 登校(登園)中

#### ① 徒歩

27死-24	中1年・女	頭部外傷
--------	-------	------

学校隣の高層住宅の住人から、女子生徒が倒れているので救急車を呼んでいると連絡が入った。数名の教師が現場へ駆けつけたところ、本生徒が顔面蒼白で開眼し、泡を吹いて反応のない状態で横たわっているのを確認した。すぐに到着した救急隊へ引き渡し、病院搬送した。その後、死亡が確認された。

27死-25	中2年・男	全身打撲
--------	-------	------

登校中、自宅マンションから転落した。病院に搬送されたが、同日死亡した。

27死-26	中2年・男	突心臓系
--------	-------	------

1人で通学路を徒歩で登校中に、体調を崩して倒れた。倒れている本生徒を近隣者が発見し、救急車を要請した。搬送先で救命処置を受けたが、翌日死亡した。本生徒は「学校生活管理指

導表 管理区分D」であった。

27死-27	中3年・女	突大血管系
--------	-------	-------

当日の朝、体調がすぐれないことを家族に伝えていた。その後、登校中に、横断歩道を渡りきって歩道に入ったところで突然倒れた。交通指導員がすぐに救急車を要請、通りかかった教員が救急隊員の指示を受けながら心臓マッサージをした。病院で治療を受けたが、数時間後に死亡した。

## ②鉄道

27死-28	中3年・女	頭部外傷
--------	-------	------

登校中、自宅の最寄り駅のホームで電車を待っていたときに、電車が進入してきた線路に飛び込んだ。病院に搬送されたが、同日死亡した。

## (2) 下校（降園）中

### ①徒歩

27死-29	中2年・男	全身打撲
--------	-------	------

一人で下校途中、自宅近くの踏切内で電車と接触し全身を強打した。病院に搬送されたが同日死亡した。

27死-30	中3年・男	全身打撲
--------	-------	------

本生徒は、午前9時から吹奏楽の活動に参加していたが、前日の吹奏楽コンクールの後片付けの際ふざけていたため、午前9時15分頃、顧問教諭から活動を中止して自宅に帰るよう指導された。本生徒は帰宅せず、午前10時過ぎに顧問教諭に謝罪したが、顧問教諭は改めて帰宅するように指示した。本生徒は午前11時頃まで廊下にいたが、かばんを校内に置いたまま下校した様子であった。その後、校区内のマンション駐車場で倒れているところを発見され、搬送先の病院で死亡が確認された。

## (3) 通学（通園）に準ずるとき

### ①自転車

27死-31	中1年・女	内臓損傷
--------	-------	------

テニス部の試合のため会場のコートに向かう途中、友人のマンションに立ち寄り、7階の階段の踊り場から地上に飛び降りた。病院に搬送されたが死亡が確認された。

### 3 高等学校・高等専門学校における死亡の事例

#### 〔Ⅰ〕各教科等

##### (1) 体育（保健体育）

##### ①持久走・長距離走

27死-32	高2年・男	突心臓系
--------	-------	------

体育の授業中に、グラウンドで持久走を行った。約300m走ったところで、突然胸を押さえて前傾して倒れた。すぐに仰向けにし、人工呼吸と心臓マッサージを行った。AEDも装着しショックを行ったが、呼吸・脈を感じられず、人工呼吸と心臓マッサージを続けた。病院に搬送後、自発呼吸を始めるが意識は戻らず、数週間後に死亡した。本生徒は心臓病の既往症があったが、「心臓管理区分はE可」であった。

#### 〔Ⅱ〕特別活動（除学校行事）

##### (1) 学級（ホームルーム）活動

27死-33	高3年・女	突中枢神経系
--------	-------	--------

学級活動の時間に、クラスで球技大会の練習を行うことになった。本生徒は、バスケットの練習のため着替えた後、練習開始前に体育館で他の生徒と話をしているときに、突然崩れるように倒れた。隣にいた生徒の呼び掛けに返事はなく、周りにいた生徒がすぐに教諭を呼びに行った。養護教諭と他の職員で保健室に運んだ後、救急車で病院受診し、脳梗塞と診断された。病院で一度も意識が戻る事がなく、数週間後に死亡した。

##### (2) その他

27死-34	高3年・男	全身打撲
--------	-------	------

学校の出来事による死亡

#### 〔Ⅲ〕学校行事

##### (1) 競技大会・球技大会

##### ①持久走・長距離走

27死-35	高2年・女	突大血管系
--------	-------	-------

本生徒は、学校外での校内強歩大会に参加し、女子13kmコースの11.4km地点の路上で突然倒れた。教員がAEDによる心肺蘇生を行い、その後救急隊に引き継ぎ、搬送された病院で治療を行ったが、翌日死亡した。

##### ②サッカー・フットサル

27死-36	高2年・男	突大血管系
--------	-------	-------

校内球技大会で、高温下の校庭でサッカーの試合に出場していた。試合終了直後、コートから外れて腰を下ろしたところ、けいれんを起こしてその場に倒れた。救急車到着までAEDを

使用した。緊急搬送後、蘇生に成功したが人工呼吸器を外すことはできず、意識の回復もなかった。事故発生から数週間後に死亡した。

## (2) その他集団宿泊的行事

27死-37	高専3年・男	突中枢神経系
--------	--------	--------

国際インターンシップに参加し、海外に来ていた。現地到着後、体調不良が確認されたため宿舎で静養させていたが、悪化が確認されたため現地の病院を受診した。その後他の病院に搬送、緊急手術が行われた。術後に精密検査を実施し、対応措置が施されるが効果が望めず、数日後に死亡が確認された。

## 〔Ⅳ〕 課外指導

### (1) 体育的部活動

#### ①体操（その他）

27死-38	高2年・女	頸髄損傷
--------	-------	------

部活動中に体育館で段違い平行棒の練習をしていた。後方屈伸2回宙返りをしていた際、下の棒に足が当たり、1回目の宙返りで上の棒に肩辺りが当たり、その反動で後頭部から落下し受傷した。救急搬送され手術、ICUで治療を受けていたが数日後に死亡した。

#### ②サッカー・フットサル

27死-39	高2年・男	溺死
--------	-------	----

本生徒が所属するサッカー部は、大会運営ボランティアの依頼を受け、試合への参加と併せて部活動の一環として「ビーチサッカーフェスティバル」に参加した。顧問は事前に、熱中症に十分気をつけること、海浜公園は遊泳可能なため、クールダウンのために海に入ることを指導及び許可していた。本生徒を含む6名は、空き時間にクールダウンを兼ねて腰まで海水に浸かっていたところ、6名全員が高波にさらわれた。大声で助けを求め、救助に来たライフセーバーや救助用ボートにつかまり5名は救助されたが、本生徒の姿が見えず、他の生徒が顧問に報告した。消防・警察で捜索した結果、海上で発見、救助され救急救命処置を受けたが、病院で死亡が確認された。

#### ③野球（含軟式）

27死-40	高1年・男	突心臓系
--------	-------	------

午後3時30分頃から練習を開始し、キャッチボール、ティーバッティング、守備練習等を行った。その後ランニングを開始し、午後7時55分過ぎ、ランニング中の本生徒は左前方にコースを大きく逸脱し、バランスを崩して仰向けに倒れた。野球場から救急車で病院に搬送、救命医療が施された後、転院し治療を受けたが翌日死亡した。

27死-41	高2年・男	その他
--------	-------	-----

学校の出来事による死亡

## ④バスケットボール

27死-42	高3年・男	突心臓系
--------	-------	------

バスケットボール部活動中の送別試合で1,2年生と一緒に10分間のミニゲーム4試合を行った。2試合目と4試合目に2～3分出場し、4試合目の終盤にさしかかったところで床にしゃがみ込み、自力でコート外のベンチに戻り前屈みに座った後、前方に倒れ、ひきつけを起こして意識を失った。救急車を要請し、心肺蘇生、AEDを使用し病院に搬送した。治療を受けたが、翌日死亡した。

## ⑤卓球

27死-43	高2年・男	突心臓系
--------	-------	------

卓球県大会に記録係として参加していた。試合が終了し昼食を済ませた後、運動公園広場で他の部員たちと休憩していたところ急に倒れた。直ちに心臓マッサージ、AEDを使用したが高心停止のまま救急搬送され、同日死亡した。

## ⑥柔道

27死-44	高1年・男	熱中症
--------	-------	-----

午前中は、県強化普及練習会に参加し、寝技と立技の乱取を実施した。練習終了後、けがの有無を確認し、各自昼食をとるよう指示した。また、午後3時からランニングトレーニングを行うこととし、一時解散した。午後3時から、体操をしながら生徒の様子を観察し、寮からサイクリングコース（約1.5km）に向け、各自のペースでランニングをした後、ダッシュとジョグのインターバルトレーニングを実施した。3本目を終えたところで、本生徒が練習から離脱し休んだ。5本目終了時に自力でスタートラインに戻ってきた様子を見て、練習を切り上げて寮に帰宅する指示をした。その後、コーチがサイクリングロードで倒れている本生徒を発見した。病院に搬送後、熱射病と診断され治療を受けたが、数日後に死亡した。

## 〔V〕 休憩時間

### （1） 休憩時間中

27死-45	高2年・男	突大血管系
--------	-------	-------

休み時間、本生徒より担任へ「気分が悪い。頭が痛い。」と申し出があり保健室で休養していたが、来室してから保護者に引き渡すまでに4回嘔吐した。早退し病院で点滴を打ち、一旦帰宅し自宅で静養していたが、急変し病院に運ばれ、同日死亡した。

### （2） 昼食時休憩時間中

27死-46	高3年・男	突大血管系
--------	-------	-------

昼休みにアリーナで5時限の体育の準備後、友人とバドミントンをしていた。気分が悪くなったのか壁の方へ行き、バタッとうつ伏せに倒れた。倒れたのを見た生徒が職員に連絡し、職員が駆けつけた。そのとき、意識がなかったためすぐに救急車を呼んだ。AEDを装着するがショック不要との応答があった。病院に搬送後蘇生。後遺症が残ったが、リハビリにより回復を目指す

していた。しかし、約2年後に死亡した。

## 〔Ⅵ〕 寄宿舎にあるとき

27死-47

高2年・男

その他

寮の消灯時間（23時30分）後にカセットコンロのガスボンベをビニール袋に入れて吸っていた。未明に自室の布団の上でぐったりしているところを同室の生徒が発見した。司法解剖の結果、急性ガス中毒と診断された。

27死-48

高2年・女

その他

体調不良のため学校を欠席して寮で就寝していたが、保護者から、「本生徒から4時半頃に薬を多量服用したと連絡があったため、様子を見に行きたくて欲しい。」と電話で連絡を受け、確認に行ったところ、口から泡を出し呼び掛けにも反応がなく、意識のない状態であった。救急車を要請し、医療機関に救急搬送した。到着時は心肺停止状態で、死亡が確認された。

## 〔Ⅶ〕 通学中

### （1）登校（登園）中

#### ①自転車

27死-49

高1年・男

頭部外傷

学校へ登校するため、自宅から最寄り駅に向かい自転車で走っていた。道路を横断した際に、走行してきたトラックの前面部分と衝突・転倒し、全身を強く打った。病院に搬送されたが翌日死亡した。

27死-50

高2年・女

溺死

大雨の降る中、自転車で登校していた際、普段は幅約2.5mの用水路が10m以上に冠水しており、自転車ごと流されてしまった。その2日後に2.8km離れた下流で見つかった。

### （2）下校（降園）中

#### ①徒歩

27死-51

高2年・男

突中枢神経系

本生徒は学業にも部活にも熱心に取り組む真面目な生徒であった。当日は、放課後に友人4人と教室で期末テスト前の勉強をした後、帰宅方面が同じ友人と駅に向かって歩いていた。学校を出てまもなく「頭が痛い。めまいがする。」と言ってうずくまったが、すぐに立ち上がり陸橋の上まで歩いていった。しかし、再び「頭が痛い。」と言ってその場で倒れ、意識を失った。救急車で病院に搬送され、脳の緊急手術を受けたが、一度も意識が戻ることなく数週間後に死亡した。

#### ②鉄道

27死-52

高1年・女

全身打撲

下校途中、線路内において電車と衝突した。病院に搬送されたが同日死亡した。

27死-53	高3年・男	全身打撲
--------	-------	------

本生徒は、既往症悪化のため精神的に動揺した状態であった。下校中、学校最寄りの駅ホームで電車を待っていたところホームから転落した。すぐに救急隊が対応したが、同日死亡した。

### (3) 通学（通園）に準ずるとき

#### ① 自転車

27死-54	高2年・男	突大血管系
--------	-------	-------

卓球の大会で体育館に向かうため駅から自転車を運転中、一緒にいた生徒に足の痛みを訴えた直後、歩道上に崩れ落ちるように倒れ込んだ。すぐに救急車で病院に運ばれたが、同日死亡した。

## 4 特別支援学校における死亡の事例

### 〔Ⅰ〕各教科等

#### (1) その他の教科

27死-55	特高1年・女	突心臓系
--------	--------	------

音楽の授業で、高等部1年生全員による発表会を行っていた。本生徒は、クラスの友人とともに出演し、舞台上でマイクを持って歌っていた。曲の1番を歌い終えた後、突然左後方に倒れた。荒い呼吸はあるものの意識はなかった。救急車を要請、AEDを使用し、心臓マッサージを続けた。搬送後、手術を行ったが、数日後に死亡した。

### 〔Ⅱ〕学校行事

#### (1) 修学旅行

27死-56	特高2年・男	突大血管系
--------	--------	-------

修学旅行2日目、宿泊しているホテルの部屋において、隣で寝ていた担任教諭が入眠している本生徒の様子を確認したところ、呼吸停止の状態を発見した。病院に搬送後、治療を受けたが同日死亡した。

27死-57	特高3年・男	突大血管系
--------	--------	-------

本生徒は持病があったが、修学旅行に参加した。2日目の夜、宿泊施設にて集会をしていたところ、体調不良を訴えた。別室で休んでいたが、けいれんを起こしチアノーゼも見られたため、直ちに救急車を要請。病院での治療を受けたが、同日死亡した。

### 〔Ⅲ〕休憩時間

#### (1) 昼食時休憩時間中

27死-58	特中3年・男	突心臓系
--------	--------	------

給食後の1時頃、いつものように教室近くのトイレへ行った。担任の見守りの中、洋式トイレの便座に座っていたところ急に意識を失ったため、担任が救急車の要請を依頼した。搬送後、処置を受けるが同日死亡した。本生徒は既往症があり、内服治療や常時酸素吸入が必要であった。また、数か月前にも似たような状況で救急車を要請した経緯があった。

27死-59	特高2年・男	突心臓系
--------	--------	------

昼休み、グラウンドに出て大縄跳びに参加する。「足が痛い。ちょっと疲れた。」と訴え、座って休むが、意識を失った状態で横たわった。本生徒に気付いた教員が直ちに心肺蘇生を始め、AEDを使用する。管理職も駆けつけ、救急車を要請する。救急車の到着まで学校前の消防署に協力を求め、隊員による心肺蘇生を続け、AEDを5回使用し、病院へ向かう。治療を受けるが、意識が戻らないまま数日後に死亡した。

## 〔Ⅳ〕通学中

### (1) 登校（登園）中

#### ① 徒歩

27死-60	特中1年・女	突大血管系
--------	--------	-------

本生徒は医療的ケア対象生徒で、バギーで移動しており、日常生活において全介助が必要である。登校する際は保護者送迎となっており、当日いつもと変わらない様子で朝食を食べ、保護者とともに出発した。駐車場に到着した際、非常に冷たい突風が吹いた。そのとき、ハッと息をのむような声を出し、突然、呼吸が停止した。すぐに保護者が病院に搬送、治療を受けるが数日後に死亡した。

## 5 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等における死亡の事例

### 〔I〕 保育中

27死-61	幼連1歳・女	窒息死(溺死以外)
--------	--------	-----------

保育室で、保育士から食事を与えられていた際に誤嚥<sup>ごえん</sup>する。救急車の到着まで蘇生措置を施したが意識は回復せず、病院に搬送されたが同日死亡した。

27死-62	保1歳・女	突心臓系
--------	-------	------

登園時検温 36.8℃。おやつを食べ、会に参加する。会終了後、保育室に戻り検温すると 38.5℃。母親にお迎え要請の電話をし、布団に寝かせる。12:25 検温 38.1℃。その後、下向きになった体位を上向きに寝かせる。13:15 母親のお迎え時に唇にチアノーゼがあり、119番通報する。救急搬送するが、その後死亡確認された。

27死-63	保4歳・男	窒息死(溺死以外)
--------	-------	-----------

屋上に設置してあるプール（水深 23～25cmに設定）に、午後1時30分より14名、午後1時45分より16名の4歳児が入水した。準備体操、シャワー、腰洗い槽に浸かった後、水慣れのためのバタ足、顔つけ、ワニのポーズなどをしてから、自由遊びの時間にしていた。その間、担任2名がそれぞれ、階下へカメラを取りに行ったり、プール横でプール日誌に必要事項を記入しようとしていたとき、本児が仰向けで浮いていることに気付いた。直ちに救急救命処置をし、病院に搬送、治療を受けたが数日後に死亡した。